

学習のすすめかた（第3学年美術）

○美術の学習でめざすもの

- ・対象や事柄を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができる。
- ・自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができる。
- ・楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

○学習内容について

月	学習内容	月	学習内容
4	○オリエンテーション ・自画像ワークシート ・自画像スケッチ	10	定期テスト③（日本美術）
5	○アクリル画（自画像）	11	○篆刻 ・構想 ・印面彫り
6	・ラフスケッチ	12	
7	・下描き		
9	・彩色 ポスター（夏休みの自由課題） 定期テスト②（西洋美術）	1	定期テスト⑤（発想力）
10		2	○篆刻 ・持ち手削り ・研磨、仕上げ
		3	

○評価について

	観 点	評価の場面・方法
知識・技能 （何を理解しているか 何ができるか）	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解しているかを見ます。 ・表現方法を創意工夫し、創造的に表しているかを見ます。	制作された作品 ワークシート 定期テスト
思考力・判断力・表現力 （理解していること・ できることをどう使うか）	・造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしているかを見ます。	制作された作品 ワークシート 定期テスト
主体的に学習に取り組む態度 （粘り強く努力するとともに 自らの学習を調整する）	・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしているかを見ます。	制作への姿勢 制作された作品